

活動紹介

～ 全体活動日は新年昼食会～

葦の会ではチーム間の交流を図ることを目的として、毎月「全体活動日」という集会を持っています。全体活動日には情報の交換をしたり、次回のイベントの打ち合わせをしたりして有用な活動日となっています。



今年最初の全体活動日である1月11日は、いつもと趣向を変えて親睦会の意味も込めて某レストランで昼食会を持ちました。夜に行われる懇親会には出難いという会員や、年頭にあたり会への思いをより深めようという決意で参加した会員など13名が美味しい料理に舌鼓を打ちながら、昨今の会の様子に加え、健康のこと趣味のことなどの話題も出て和やかな全体活動日となりました。

～ 12月は楽しい交流の^{とき}季～

12月20日（土）、「クリスマスリースを作ろう」を実施しました。午前・午後に分けて行いましたがいずれも例年通りの賑わいでした。親子三世代で参加されたご家族や東京から帰省中の参加者もあり、手を動かしながらいろんな会話が飛び交いました。また午後の部の途中、山口県環境政策課の人が中国・山東省からのお客様を案内してこられリースづくりの様子を視察されました。サンタクロースやトナカイの扮装をした会員に中国からのお客様も大喜び、思わぬ国際交流もできました。

また、12月23日（火・祝）にはきらら元気ドームで行われた「ファンタジークリスマスinきらら」のイベントに参加し、公園が設けた工作教室「ミニリース作り」の隣でショートプログラムチームによる紙芝居「韓国のおともだち クロツラヘラサギのクンちゃん」を披露しました。こちらも午前、午後2回の公演でしたが特に午後の部は盛況で立ち見のお客さんもありました。

寒い年末でしたが子供たちの笑顔に癒され、ボランティアとしてとても有意義な楽しい季でした。

～ 鳥インフル、監視万全！！～

宮崎、山口、岡山、佐賀などで鳥インフルエンザが発生している。鹿児島では出水平野で死んだマガモから山口などと同型の鳥インフルエンザウィルスが見つかったと新聞が報じている。公園では「日々の監視体制を強め、異常があれば直ちに行政と連携して対策を講じるが現在のところ異常は皆無」と話している。当公園も2011年宇部・常盤公園で発生した鳥インフルエンザのあおりを受けて一時休園に追い込まれた苦い経験がある。幸い山口の鳥インフルエンザは1月22日に終息宣言が出された。